

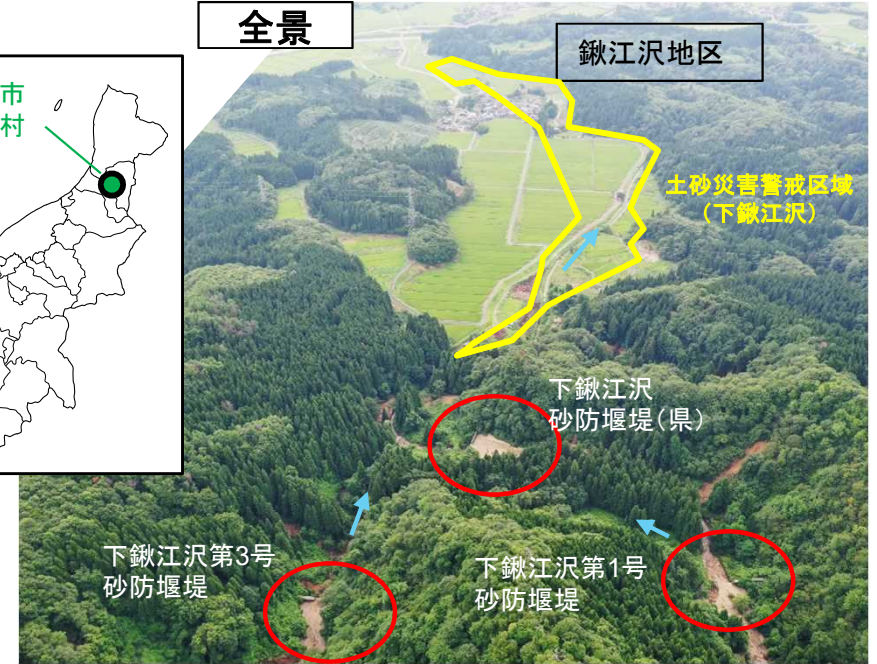
【施設効果事例】 下鍬江沢砂防堰堤群(新潟県胎内市、岩船郡関川村)

災害発生日：令和4年8月4日（推定）
降雨状況：連続雨量562.0mm（8月3日1時～4日10時）
時間最大雨量 148mm（8月3日1時～2時）
※下関雨量観測所
発生箇所：新潟県胎内市鍬江、岩船郡関川村鍬江沢
崩壊状況：土石流捕捉量 約10,300m³（速報値）
下鍬江沢第1号砂防堰堤：約3,600m³
下鍬江沢第3号砂防堰堤：約6,700m³
状況：8月3日から4日にかけての大雨により土石流が発生したが、飯豊山系砂防事務所(国)による砂防堰堤が整備されており土石及び流木を捕捉。下流の保全対象への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図



全景



土石流発生前 (R2.10)



土石流発生直後 (R4.8.15)

